

資料 1 「本開発公園」が4月24日よりオープンします！

本市初「インクルーシブ遊具」を備えた都市公園！

このたび、本開発地区土地区画整理事業内で進められてきた、本開発公園の整備が完了し、4月24日（水）午前9時よりオープンします。民間の企画力や実行力を生かす公募設置管理制度（Park-PFI）を導入し、公園の利便性や魅力の向上、併せて商業地の賑わい創出を図ることを目的に整備したものです。

当公園内には障がいの有無などに関わらず、すべての子どもたちが一緒に遊べることを目指し、本市の都市公園で初めて「インクルーシブ遊具」を設置しています。

本公園に多くの子どもたちが訪れ、一緒に遊び、また、親同志の交流の場としてもにぎわいが生まれることを期待しています。

1 本開発公園の一般開放日

令和6年4月24日（水）午前9時から

※4月23日（火）午後2時から開園式を行います。

2 本開発公園の概要

【主な施設】 屋内遊具場：遊具7基

インクルーシブ遊具（2基）、うずまき台地、ボルダリング、乳幼児用クッション遊具、ネット遊具、らせんチューブスライダー

屋外遊具：インクルーシブ遊具（2基）

芝生広場、駐車場9台（思いやり駐車場2台）等

※芝生広場は、養生のため7月下旬頃までご利用できないことをご了承下さい。

【屋内遊具場利用時間】 午前9時から午後5時まで

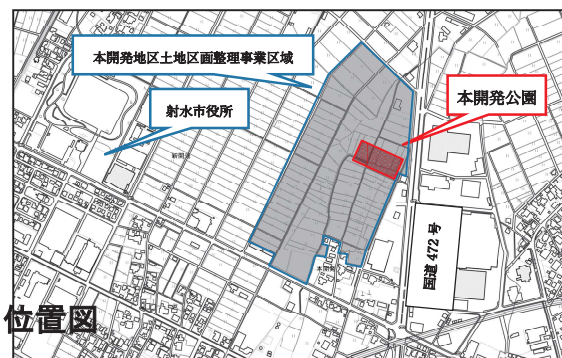
【利用料金】 無料

【公園面積】 A=5,241 m²

【事業費】 4億1千万円

3 その他

オープンの4月24日（水）より屋内遊具場の愛称を募集します。詳細については改めてご案内します。



位置図



現地写真

本開発公園

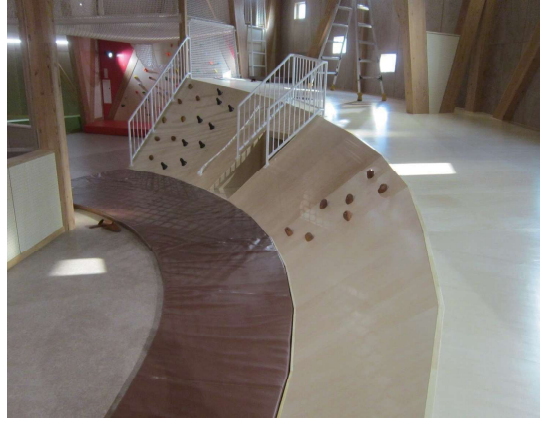
【屋内遊具】

インクルーシブ遊具

(①伝声管、②マグネットウォール)



③うずまき台地(バンク遊具)



④ボルタリング



乳幼児遊具

⑤幼児用クッション遊具(小山クッション、ブロッククッション)



⑥ネット遊具(うずまきネット、うずまきフォール)



⑦らせんチューブスライダー



【屋外遊具】



オムニスピナー



コンビネーション遊具(複合遊具)



【屋内遊具場平面図】



⑦らせんチューブスライダー



インクルーシブ遊具(①伝声管、②マグネットウォール)



③うずまき台地(バンク遊具)



④ボルダリング



⑤幼児用クッション遊具



⑥ネット遊具

